

【イベント名】
第14回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス

【期日】 2018.05.16

【会場】
インドネシア大学 (インドネシア), セベラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア), パジャジャラン大学 (インドネシア), ディポネゴロ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), ハサヌディン大学 (インドネシア), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)

【概要】
今回の主なトピックは膵石の管理であった。膵石除去のため内視鏡的膵括約筋バルーン拡張術が行われるが、術後膵炎に注意が必要である。術後膵炎の予防策の一つとして、数日間の膵管ステント挿入が提示された。
参加が遅れた施設があり、会の開始直後は進行に戸惑ったが、最終的にはインドネシアの6大学と九州大学が接続された。

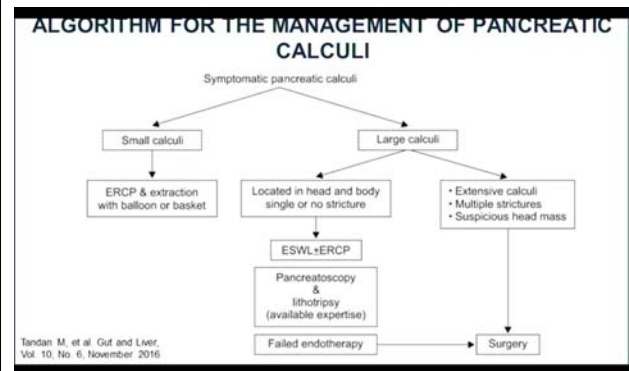
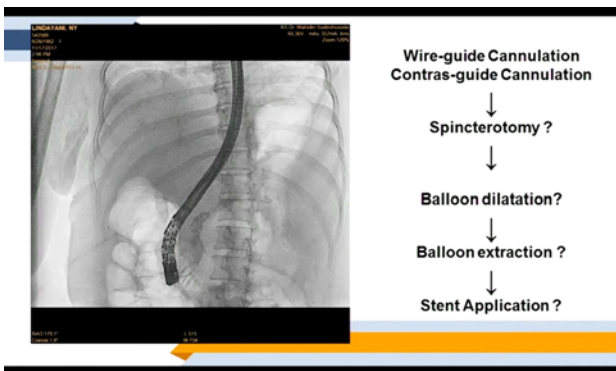


モニタに表示される接続施設。

セベラス・マレット大学 ムワルディ病院の様子。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：セベラス・マレット大学 ムワルディ病院



提示されたスライド。

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



ハサヌディン大学の様子。

パジャジャラン大学の様子。

撮影場所：ハサヌディン大学

撮影場所：パジャジャラン大学